

# 保健学科教育学修プログラム

看護学専攻

平成30年度

4年次

## 【米子地区授業時間】

1時限	: 8:40 ~ 10:10
2時限	: 10:30 ~ 12:00
3時限	: 13:00 ~ 14:30
4時限	: 14:50 ~ 16:20
5時限	: 16:40 ~ 18:10

## 【鳥取地区授業時間】

1時限	: 8:45 ~ 10:15
2時限	: 10:30 ~ 12:00
3時限	: 13:00 ~ 14:30
4時限	: 14:45 ~ 16:15
5時限	: 16:30 ~ 18:00

# 平成30年度 授業時間配当表(保健学科看護学専攻4年次)

		前 期					後半(8)									
		前半(8)		金			月		火			水		木		金
		月	火	水	木	金	月	火	水	木	金	月	火	水	木	金
1	統合実習	臨地実習	臨地実習	臨地実習	臨地実習	臨地実習	統合実習	臨地実習	臨地実習	臨地実習	臨地実習	統合実習	臨地実習	臨地実習	臨地実習	臨地実習
2	統合実習	臨地実習	臨地実習	臨地実習	臨地実習	臨地実習	統合実習	臨地実習	臨地実習	臨地実習	臨地実習	統合実習	臨地実習	臨地実習	臨地実習	臨地実習
3	臨地実習	臨地実習	臨地実習	臨地実習	臨地実習	臨地実習	看護学課題研究	臨地実習	臨地実習	臨地実習	臨地実習	看護学課題研究	臨地実習	臨地実習	臨地実習	臨地実習
4	臨地実習	臨地実習	臨地実習	臨地実習	臨地実習	臨地実習	臨地実習	臨地実習	臨地実習	臨地実習	臨地実習	臨地実習	臨地実習	臨地実習	臨地実習	臨地実習
5	臨地実習	臨地実習	臨地実習	臨地実習	臨地実習	臨地実習	臨地実習	臨地実習	臨地実習	臨地実習	臨地実習	臨地実習	臨地実習	臨地実習	臨地実習	臨地実習

\* 国際看護学は8月に集中講義

		後 期					後半(8)									
		前半(8)		金			月		火			水		木		金
		月	火	水	木	金	月	火	水	木	金	月	火	水	木	金
1	看護学課題研究	死生学				災害ボランティア	看護学課題研究									災害ボランティア
2	公衆衛生看護学Ⅱ															
3	公衆衛生看護学Ⅱ															
4																
5																

生命・検査との合同講義

検査との合同講義

# 平成30年度・七曜表

(看護学専攻4年次)

16週制

	前 期							週 数
	日	月	火	水	木	金	土	
4	1	2	3	4	5	6	7	1
	8	9	10	11	12	13	14	2
	15	16	17	18	19	20	21	3
	22	23	24	25	26	27	28	4
	29	30	1	2	3	4	5	5
5	6	7	8	9	10	11	12	6
	13	14	15	16	17	18	19	7
	20	21	22	23	24	25	26	8
	27	28	29	30	31	1	2	9
6	3	4	5	6	7	8	9	10
	10	11	12	13	14	15	16	11
	17	18	19	20	21	22	23	12
	24	25	26	27	28	29	30	13
7	1	2	3	4	5	6	7	14
	8	9	10	11	12	13	14	15
	15	16	17	18	19	20	21	16
	22	23	24	25	26	27	28	17・試
	29	30	31	1	2	3	4	試
8	5	6	7	8	9	10	11	再試
	12	13	14	15	16	17	18	再試
	19	20	21	22	23	24	25	
	26	27	28	29	30	31	1	
9	2	3	4	5	6	7	8	
	9	10	11	12	13	14	15	
	16	17	18	19	20	21	22	
	23	24	25	26	27	28	29	
	30							

	後 期							週 数
	日	月	火	水	木	金	土	
10		1	2	3	4	5	6	1
	7	8	9	10	11	12	13	2
	14	15	16	17	18	19	20	3
	21	22	23	24	25	26	27	4
	28	29	30	31	1	2	3	5
11	4	5	6	7	8	9	10	6
	11	12	13	14	15	16	17	7
	18	19	20	21	22	23	24	8
	25	26	27	28	29	30	1	9
12	2	3	4	5	6	7	8	10
	9	10	11	12	13	14	15	11
	16	17	18	19	20	21	22	12
	23	24	25	26	27	28	29	13
1	30	31	1	2	3	4	5	
	6	7	8	9	10	11	12	14
	13	14	15	16	17	18	19	15
	20	21	22	23	24	25	26	16
	27	28	29	30	31	1	2	17・試
2	3	4	5	6	7	8	9	試
	10	11	12	13	14	15	16	再試
	17	18	19	20	21	22	23	
	24	25	26	27	28	1	2	
3	3	4	5	6	7	8	9	
	10	11	12	13	14	15	16	
	17	18	19	20	21	22	23	
	24	25	26	27	28	29	30	
	31							

備考

- ◇ 前年度3月末営業日 進級生オリエンテーション
- ◇ 4月28日(土) TOEIC(進級生対象)
- ◇ 5月1日(火) 月曜日授業
- ◇ 5月2日(水) 金曜日授業
- ◇ 6月1日(金) 開学記念日
- ◇ 7月23日(月) 定期試験開始
- ◇ 8月3日(金) 定期試験終了
- ◇ 8月6日(月) 再試験期間開始
- ◇ 8月17日(金) 再試験期間終了

- ◇ 12月27日(木) 月曜日授業
- ◇ 1月15日(火) 月曜日授業
- ◇ 1月16日(水) 金曜日授業
- ◇ 1月18日(金) 午後は休講
- ◇ 1月28日(月) 定期試験開始
- ◇ 2月8日(金) 定期試験終了
- ◇ 2月12日(火) 再試験期間開始
- ◇ 2月27日(水) 再試験期間終了
- ※ 4月14日(土) 大学入門ゼミ(保)
- ※ 5月12日(土) 大学入門ゼミ(生)
- ※ 5月13日(日) 大学入門ゼミ(生)

Q1  月曜授業  火曜授業  水曜授業  木曜授業  金曜授業  
 Q2  月曜授業  火曜授業  水曜授業  木曜授業  金曜授業

# 保健学科看護学専攻4年次目次

## 3年次～前期

	区分	授業科目名	
必修	専門科目	成人看護学実習Ⅰ	..... 3年次参照
必修	専門科目	成人看護学実習Ⅱ	..... 3年次参照
必修	専門科目	老年看護学実習	..... 3年次参照
必修	専門科目	母性家族看護実習	..... 3年次参照
必修	専門科目	小児家族看護学実習	..... 3年次参照
必修	専門科目	公衆衛生看護学実習	..... 3年次参照
必修	専門科目	精神看護学実習	..... 3年次参照
必修	専門科目	在宅看護学実習	..... 3年次参照

## 前期

	区分	授業科目名	
選択	専門科目	国際看護学	..... 1

## 通年

	区分	授業科目名	
必修	専門科目	統合実習	..... 2
必修	専門科目	看護学課題研究	..... 3
選択	専門科目	助産業務管理実習	..... 4
選択	専門科目	助産学実習	..... 5

## 後期

	区分	授業科目名	
選必	主題	死生学	..... 6
必修	専門科目	災害支援・ボランティア	..... 7
必修	専門科目	公衆衛生看護学Ⅱ	..... 8
選択	専門科目	助産診断技術学演習Ⅱ	..... 9

※選択科目：選択、選択必修科目：選必、必修科目：必修は平成27年度入学者を基準としています。

※主題、基幹(人文・社会分野)から卒業までに15単位以上修得してください。

※専門科目については、課程表を確認してください。

※助産師の取得を目指す者は、助産診断技術学演習Ⅱ、助産業務管理実習、助産学実習を修得してくださ

## 授業のレベルについて

- 1: 入門及び初級レベル
- 2: 中級レベル(基礎科目)
- 3: 中級～上級レベル(応用科目)
- 4: 上級レベル(発展科目)
- 5: 大学院レベル

## 国際看護学

科目到達目標：国際社会で現実起きてきている事例を通して、健康問題への影響やその解決策と実践方法を理解することができる。

科目責任者(所属)：後藤 喜広(非常勤講師)、雑賀 倫子(地域・精神看護学)

連絡先：e-mail:michi115@tottori-u.ac.jp (雑賀)

回数	月日	時限	講義室	授業内容	担当者	講座・分野・診療科	到達目標	授業のキーワード
1	8/20(月)	1	地域精神実習室	私たちの身近にある国際問題	後藤 喜広	非常勤講師	日本のニュースで取り上げられる国際問題をグループ討議する。	メディア・リテラシー、戦争報道、グローバルリゼーション
2	8/20(月)	2	地域精神実習室	世界的規模の国際協力の枠組み	後藤 喜広	非常勤講師	国際協力の枠組みと、人間の安全保障の理解。	国際協力、人間の安全保障
3	8/20(月)	3	地域精神実習室	国際看護に関わる機関、組織の役割	後藤 喜広	非常勤講師	政府、国際機構などの役割と限界、の理解。	国際機構、国連、ODA、国際貢献、NGO、NPO、ボランティア、国際公共財
4	8/20(月)	4	地域精神実習室	HIV/AIDSへの国際社会の取り組み	後藤 喜広	非常勤講師	HIV/AIDSが国際的課題となっている背景と看護について理解する。 HIVの知識、感染経路、予防方法について理解する。	プライマリー・ヘルスケア、地域ケアシステム、偏見、差別
5	8/21(火)	1	地域精神実習室	難民と貧困問題への取り組み	後藤 喜広	非常勤講師	復興支援への医療従事者の関わり方と看護について理解する。 貧困問題の背景と看護についての理解を深める。	民族紛争、難民、復興支援、人権、経済格差、貧困、ジェンダー、開発
6	8/21(火)	2	地域精神実習室	国際看護の基本となる概念と実践活動	後藤 喜広	非常勤講師	国際看護に必要な理論や哲学などの基本的概念と国際看護の方法について理解する。	プライマリー・ヘルスケア、健康、人間の幸福、文化、多様性
7	8/21(火)	3	地域精神実習室	国際看護の実践活動のためのツール	後藤 喜広	非常勤講師	現地主体での活動が自立継続するための国際看護の方法を理解する。	異文化看護、EPA看護師
8	8/21(火)	4	地域精神実習室	課題発表、まとめ	後藤 喜広	非常勤講師	国際的な研究や協力の必要性の理解。	

※到達目標・授業のキーワードを確認の上、予習・復習してください。

教育ブランドデザインとの関連：1、2、4、7

学位授与の方針との関連：1、2

授業のレベル：3

指定教科書：なし

参考書：近藤麻理著「知って考えて実践する 国際看護」医学書院 南裕子監修：国際看護学 グローバルナースングに向けての展開、中山書店

評価：グループワークへの積極的な参加30%、講義終了後のレポート提出40%、その他講義への参加状況30%

## 統合実習

科目到達目標：実践的学問である看護学の発展に寄与するための知識、実践、研究の繋がりを理解し、実践の中で研鑽していく基礎的な能力を高める

科目責任者：看護学専攻主任

連絡先： Email mikeiko@tottori-u.ac.jp

回数	月日	時限	講義室	授業内容	担当者	講座・分野・診療科	到達目標	授業のキーワード
1～24	別途通知	別途通知	未定	<p>学生は看護学専攻4講座のいずれかに所属し、統合実習を行なう。所属講座を決定する。</p> <p>4年生前期から後期にかけて、各講座で準備しているプログラムにより実施する。</p>	看護学専攻 教員	<p>基礎看護学</p> <p>成人・老人看護学</p> <p>母性・小児家族看護学</p> <p>地域・精神看護学</p>	<p>実践的学問である看護学の発展に寄与するための知識、実践、研究の繋がりを理解し、実践の中で研鑽していく基礎的な能力を高める</p>	<p>看護理論、生活援助技術、基礎看護技術、リハビリテーション、運動機能、生命倫理、遺伝</p> <p>知識・技能・態度等の総合的活用、現象、論理的分析・理解、課題の明確化と課題解決能力の育成</p> <p>フィジカルアセスメント、基本的看護技術、助産学と研究、助産活動と健康教育、助産活動と公衆衛生</p> <p>ヘルスプロモーション、生活者、地域住民の健康課題解決、個人・家族への個別的支援、サービス提供体制、社会基盤整備</p>

教育ブランドデザインとの関連：2、3、4、5、6、7

学位授与の方針との関連：1、2、3、4

授業のレベル：4

評価：到達目標の達成度、学習への参画状況などにより総合的に評価する。

その他：看護学生の臨床実習用損害賠償保険に加入しなければ受講できない

※到達目標・授業のキーワードを確認の上、予習・復習してください。

## 看護学課題研究

科目到達目標: 具体的な看護実践への課題や専門職としての責務や役割についての課題を見出し、看護実践に対する創造性の追求、看護学の発展の追求、看護専門職としての社会的責務という観点からの専門性の追及を行う。さらに、看護実践によってもたらされた現象や反応を客観的に捉え、科学的に追求し、論理的に論述する能力を高める。

科目責任者: 看護学専攻主任

Email mikeiko@tottori-u.ac.jp

回数	月日	時限	講義室	授業内容	担当者	講座・分野・診療科	到達目標	授業のキーワード
1~24	別途通知	別途通知	未定	<p>学生は看護学専攻4講座のいずれかに所属し、統合実習を行なう。</p> <p>所属講座の希望調査を行い、所属講座を決定する。</p> <p>4年生前期から後期にかけて、各講座で準備しているプログラムにより実施する。</p>	看護学専攻 教員	<p>基礎看護学</p> <p>成人・老人看護学</p> <p>母性・小児家族看護学</p> <p>地域・精神看護学</p>	<p>具体的な看護実践への課題や専門職としての責務や役割についての課題を見出し、看護実践に対する創造性の追求、看護学の発展の追求、看護専門職としての社会的責務という観点からの専門性の追及を行う。さらに、看護実践によってもたらされた現象や反応を客観的に捉え、科学的に追求し、論理的に論述する能力を高める。</p>	<p>看護理論、生活援助技術、基礎看護技術、リハビリテーション、運動機能、生命倫理、遺伝</p> <p>知識・技能・態度等の総合的活用、現象、論理的分析・理解、課題の明確化と課題解決能力の育成</p> <p>フジカルアセスメント、基本的看護技術、助産学と研究、助産活動と健康教育、助産活動と公衆衛生</p> <p>ヘルスプロモーション、生活者、地域住民の健康課題解決、個人・家族への個別的支援、サービス提供体制、社会基盤整備</p>

※到達目標・授業のキーワードを確認の上、予習・復習してください。

教育グランドデザインとの関連: 2、3、4、5、6、7

学位授与の方針との関連: 1、2、3、4

授業のレベル: 4

評価: 各講座で定める評価基準により評価する

## 助産業務管理実習

科目到達目標：助産施設での助産管理の実際を知り、実践できる。

科目責任者(所属)： 鈴木 康江(母性・小児家族看護学)

連絡先：38-6326(内線：6326)、アレスコ棟306研究室

回数	月日	時限	授業内容	担当者	講座・分野・診療科	到達目標	授業のキーワード
1週	別途指定	別途指定	* (医学部附属病院3A病棟) (鳥取県立中央病院) (山陰労災病院) (母と子の長田産科婦人科クリニック) (ミオ・ファティエイクリニック) (中曾産科婦人科医院) で実施する。	鈴木 康江 大谷 多賀子 大島 麻美 佐々木 くみ子 池田 智子 遠藤 有里	母性・小児 家族看護学	各科目の到達目標は、別刷りの「臨床実習マニュアル」に記載しているのので、参照されたい。	助産管理 地域周産期医療 周産期システム 産科補償制度 医療法等の法制と助産管理

教育グランドデザインとの関連：1、2、4、5、6、7

学位授与の方針との関連：1、2、3、4

指定教科書：看護学専攻 実習共有ガイドランス、実習要項、助産実習要項(鳥取大学医学部保健学科編)

評価：実習記録、実習に対する態度等添付の評価表に基づいて評価する。

その他：無断欠席、遅刻は、厳に慎むこと。

担当者は変更する場合がある。

※到達目標・授業のキーワードを確認の上、予習・復習してください。



## 助産学実習

科目到達目標: 助産介助等助産師として必要な診断能力や技術を実習し、修得できる

科目責任者(所属): 鈴木 康江(母性・小児家族看護学)

連絡先: 38-6326(内線: 6326)、アレスコ棟306研究室

回数	月日	時限	講義室	授業内容	担当者	講座・分野・診療	到達目標	授業のキーワード
11週	別途指定	別途指定		*(医学部附属病院3A病棟) (鳥取県立中央病院) (山陰労災病院) (母と子の長田産科婦人科クリニック) (ミオ・フアティエイクリニック) (中曾産科婦人科医院) を利用して実施する。	鈴木 康江 大谷 多賀子 大島 麻美 佐々木 くみ子 池田 智子 遠藤 有里	母性・小児 家族看護学	各科目の到達目標 は、別刷りの「臨床実 習マニュアル」に記載 しているので、参照さ れたい。	助産診断 助産過程 保健指導 妊婦健診 分娩介助 間接介助 新生児ケア 産褥期ケア 退院指導 家族計画指導 継続事例

教育グランドデザインとの関連: 1、2、4、5、6、7

学位授与の方針との関連: 1、2、3、4

授業のレベル: 3

指定教科書: 看護学専攻 実習共有ガイダンス, 実習要項, 助産実習要項(鳥取大学医学部保健学科編)

評価: 実習記録, 実習に対する態度等添付の評価表に基づいて評価する。

その他: 無断欠席は厳に慎むこと。

担当者は変更する場合がある。

助産学実習を履修するためには、4年生前期科目(必修科目)の履修を全て修得(見込み可)できていること

※到達目標・授業のキーワードを確認の上、予習・復習してください。

# 死生学

科目到達目標：人間の生老病死におけるさまざまな側面について、医療従事者を目指す者としてだけでなく、今、ここに生きる一人の人間として、想像力と共感力をもって理解しようとする姿勢を身につけること。

科目責任者(所属)：安藤 泰至(基礎看護学)

連絡先： アレスコ棟1F102 安藤研究室 ando@tottori-u.ac.jp

回数	月日	時限	講義室	授業内容	担当者	講座・分野・診療科	到達目標	授業のキーワード
1	10/3(水)	1	基礎看護学セミナ一室(117)	人間にとつての生と死	安藤 泰至	基礎看護学	生物学的な死生とは別の次元で、人間にとって「生とは何か」「死とは何か」という本質的な問いがあるということについて、歴史的・文化的観点を含めて理解する。	死生学とは何か、生物にとつての死、人間にとつての死、「死」という観念、「地と図」としての「死と生」
2	10/10(水)	1	基礎看護学セミナ一室(117)	生と死への問い	安藤 泰至	基礎看護学		生老病死とライフサイクル、「死」の克服という文化的課題、多様な宗教的死生観、通過儀礼、一人称・二人称・三人称の死
3	10/17(水)	1	基礎看護学セミナ一室(117)	医療化社会における生と死	安藤 泰至	基礎看護学	私たちの誕生や死が医療化されていく社会の中なかで、伝統的な死生観や生と死をめぐる社会の風習の基盤になっていた私たちの生活感覚自体が変容しつつあるさまを理解し、その中で生と死がどのような問いを投げかけるかを考える	誕生と死の医療化、新しい「文化」としての医療、生と死をめぐる「問い」の隠蔽、生と死における人間の主体性
4	10/24(水)	1	基礎看護学セミナ一室(117)	いのちの始まりをめぐる生命倫理と死生観	安藤 泰至	基礎看護学	「ヒトはいっつかから人間になるのか」という問題を軸に議論が行われてきた欧米と、「いのちのつながり」の自覚とその回復を主眼にしたケアの文化をもつ日本の違いを理解する。	妊娠中絶論争、新しい生殖技術をめぐる論争、いのちの選別、胎児や胚の道徳的地位
5	10/31(水)	1	基礎看護学セミナ一室(117)	水子供養という文化装置	安藤 泰至	基礎看護学		水子供養・妊娠・出産をめぐる日本の歴史、グループの社会的背景、不安と罪責感、日本の伝統的宗教文化
6	11/7(水)	1	基礎看護学セミナ一室(117)	喪失体験とグリーフケア	安藤 泰至	基礎看護学	人間にとつて避けることができない「老い」「病い」「死」、「別れ」「喪失」といった体験の重要性を理解し、それが単なるマイナスの体験ではなく、精神的成長の糧となるにはどのような心構えやケア、サポートが必要なのかを考える。	喪失体験、グリーフケア、ターミナルケアとグリーフケアの連続性、何がグリーフケアになるのか、病い・障害とともに生きる
7	11/14(水)	1	基礎看護学セミナ一室(117)	「老い」をめぐる	安藤 泰至	基礎看護学		老い、イニシエーション、老人(高齢者)問題と老いの神秘、老いの排除、現代社会における「老い」の位相
8	11/21(水)	1	基礎看護学セミナ一室(117)	「いのちを守る」とはどういうことか?	安藤 泰至	基礎看護学	「いのち」についてのディスカッションを通じて、私たちが人間の「いのち」について考え続けていくためのヒントを各自が得る。	「いのち」という言葉、いのちの教育、いのちの尊厳

※到達目標・授業のキーワードを確認の上、予習・復習してください。

教育ブランドデザインとの関連：1、4、6、7

学位授与の方針との関連：1、3、4

教科書：使用しない。講義は、毎回配布するプリントにしたがって進める。

参考書：最後の講義時に参考文献一覧表を配布する

評価 レポート 70% (全講義終了後に提出)

授業態度 30% (各回の感想や簡単な課題を含む)

## 災害支援・ボランティア

到達目標:災害医療および看護の基礎的事項を理解するとともに、必要な知識、技術を習得し実践できる能力を養う。

科目責任者(所属):鈴木 康江(母性・小児家族看護学)

回数	日付	時限	場所	追記	担当者	講座・分野・診療科 母性・小児 家族看護学	到達目標	授業のキーワード	公開
1	10/5(金)	1	262	災害医療・看護に関する基礎知識	鈴木 康江	母性・小児 家族看護学	災害の定義と種類の理解、災害サイクルとサイクル別疾病構造の理解、災害医療の原則の理解、本邦の防災体制と災害救助活動の概要理解。	災害の定義、災害サイクル、防災体制	※
2	10/12(金)	1	262	災害各期の看護活動:急性期を中心に	鈴木 康江	母性・小児 家族看護学	発災直後の対応について理解、搬送、トリアージ、治療・看護の在り方について理解する。	超急性期、急性期、亜急性期、トリアージ、救急医療と災害医療、病院における初動体制、原子力災害	※
3	10/16(火)	2	262	災害看護の実際:災害支援ナース	恩部 陽弥	看護部 (非常勤講師)	災害支援ナースの役割について理解し、災害看護について考察できる。	災害支援ナース、認定看護師	※
4	10/17(水)	3	262	原子力災害	内田 伸恵	診療科 放射線	原子力災害における看護職の役割、緊急被ばく医療の基礎知識、放射線被ばくと健康障害、防護について理解できる。	原子力災害、緊急被ばく医療、放射線被ばく、防護、健康被害	※
5	未定	1	附属病院	災害演習(多数傷病者受入訓練)	鈴木 康江	母性・小児 家族看護学	大学附属病院で行われる災害演習に参加し、災害時の様々な立場を経験、見学。災害看護の実際を理解する。	トリアージ、病院での受け入れ態勢	
6		2			鈴木 康江	母性・小児 家族看護学			
7	2018/10/26 欠更の可能性あり	2	262	災害支援と行政	鈴木 康江 (県庁:危機) (県庁:健対)	母性・小児 家族看護学	地域防災政策の実際を知り、災害医療との連携について考察できる。	地域防災計画、社会資源	※
8	11/2(金)	2	262	心のケアと災害支援	吉岡 伸一	地域・精神 看護学	精神疾患を持つ人の災害時の支援、災害に遭遇した人々の心のケアの在り方について理解する。	PTSD、心のケア、精神疾患	
9	11/2(金)	3	262	地域・在宅者への災害支援	雑賀 倫子	地域・精神 看護学	地域で暮らす人々、在宅医療を受けている人々が災害時にはどのようなニーズがあり、支援を必要とするのか理解できる。	在宅酸素、在宅看護、災害時の対応	
10	11/7(水)	2	262	子どもと女性への災害支援	鈴木 康江	母性・小児 家族看護学	災害発生時に子どもや女性が避難する場合、どのような配慮が必要なのか理解できる。	分娩時、妊産婦、新生児、乳幼児、学童期の健康被害について	
11	未定 複数候補日		記念講堂 前集合・解散	島根原子力発電所見学	鈴木 康江	母性・小児 家族看護学	附属病院は原子力災害の拠点病院になっている。原子力施設を見学し防災対策について学ぶ。		
12									
13	11/12(月)	1	262	被災がもたらす健康被害に対する支援活動	金田 由紀子	地域・精神 看護学	被災地における健康被害の実態把握の方法について理解する。被災地における健康被害の発生予防、拡大防止に向けての対策と評価の方法について理解する。	健康被害、実態把握、疫学、保健統計	
14	11/16(金)	2	262	慢性疾患をもつ人々への災害支援	谷村 千華	成人・老人 看護学	慢性疾患を持った人への災害時の支援について理解。	慢性疾患、薬の管理	
15	11/29(木)	2	262	筆記試験	鈴木 康江	母性・小児 家族看護学	講義・演習で履修した全ての範囲で出題する。		

教育グラウンドデザインとの関連:2、4、5、6※到達目標・授業のキーワードを確認の上、予習・復習してください。

学位授与の方針との関連:1、2、3、4

授業のレベル:3

教科書

参考書:

評価:

その他:

## 公衆衛生看護学Ⅱ

科目到達目標: 地域看護管理、学校・産業等様々な分野での保健活動の特徴・共通点を学び、公衆衛生看護活動について理解できる。

科目責任者(所属): 松浦 治代(地域・精神看護学) 連絡先:

回数	月日	時限	講義室	授業内容	担当者	講座・分野・診療科 地域・精神看護学	到達目標	授業のキーワード
1	10/1(月)	3	122	健康危機管理①(災害)	徳嶋 靖子	地域・精神看護学	健康危機管理(災害)について理解する	健康危機管理体制、リスクコミュニケーション、トライアングル、災害時各期における保健活動、災害対策基本法、災害救助法
2	10/1(月)	4	122	薬害HIVの体験と医療	小山 昇孝	(非常勤講師)	薬害による患者の体験を聞き、相談への対応、医療の課題を考 えることができる。	薬害、ヘルパ訴訟、サトウチン、スモ、血友病、薬害HIV訴訟
3	10/9(火)	2	122	地域看護管理①	松浦 治代	地域・精神看護学	地域看護管理の目的及び機能について理解する。 保健師が初任期より行う地域看護管理について理解する。	地方公共団体の組織・運営、関連機関との協働、地区管理、事例管理、情報管理、
4	10/9(火)	3	122	健康危機管理②(感染症その1)	徳嶋 靖子	地域・精神看護学	健康危機管理(感染症)について理解する	アウトブレイク、集団発生時の保健活動、感染症法
5	10/15(月)	2	122	地域看護管理②	松浦 治代	地域・精神看護学	地域看護管理の目的及び機能について理解する。 保健師が初任期より行う地域看護管理について理解する。	予算管理、施策化、リーダーシップ、人事育成
6	10/15(月)	3	122	地域看護管理③(感染症その2)	徳嶋 靖子	地域・精神看護学	健康危機管理(感染症)について理解する	喫食調査、感染拡大防止、平時の保健活動、感染症法
7	10/23(火)	2	122	学校看護①	土江 梨奈	(非常勤講師)	養護教諭の機能、役割、養成教育の目標が理解できる	養護教諭の役割、必要な能力、養成教育の目標
8	10/23(火)	3	122	学校看護②	土江 梨奈	(非常勤講師)	望ましい養護教諭像、集団指導と個別の対応、他教師との連携など、養護教諭の仕事の専門性が理解できる	養護教諭像、児童生徒との対応、他教師との連携
9	10/30(火)	2	122	学校看護③	土江 梨奈	(非常勤講師)	発達障害の見への対応と院内学級について理解できる	発達障害、院内学級
10	10/30(火)	3	122	学校看護④	土江 梨奈	(非常勤講師)	養護教諭が行う1年間の活動が理解できる	養護教諭の職務の特質、保健室の機能、1年間の活動
11	11/7(水)	3	122	産業看護とは	高波 利恵	(非常勤講師)	①産業看護の定義及び看護学における位置づけを理解する。 ②産業と産業保健の歴史的变化を理解する。	産業看護の変遷、産業革命、工場法、後追い管理、先取り管理、労働災害、職業性疾患、作業関連疾患、生活習慣病、じん肺法
12	11/7(水)	4	122	産業看護の支援の対象 企業・組織の健康ニーズ 働く人々の健康状態・健康ニーズ	高波 利恵	(非常勤講師)	①労働災害及び業務上疾病、定期健康診断の有訴率等の統計データより、日本の労働者の労働の現状について理解する。 ②企業・組織の特徴を理解する。 ③女性就労者、高齢就労者、障がいを持つ働く人々の健康支援について理解する。	物理的・化学的環境、人間工学的条件、職業性疾患、作業関連疾患、生活習慣病、作業強度、勤務制、労働形態、有言業務、作業姿勢、労働時間、生産性、女性就労者、高齢就労者、障がいをもつ就労者の健康、ワロケティブヘルズ・ライフ
13	11/7(水)	5	122	産業看護に必要な労働生理関連の知識および労働衛生管理システム	高波 利恵	(非常勤講師)	①労働衛生関連法令について基本的知識を得る。 ②人と仕事との調和を図るために必要な基本的知識を得る。 ③労働安全衛生マネジメントシステムを理解する。	労働基準法、労働安全衛生法、男女雇用機会均等法、育児・介護休業法、各種指針、一般的な衛生管理体制、行政の仕組み、社会資源、労働生理、疲労、人間工学、労働安全衛生マネジメントシステム、リスクアセスメント・マネジメント
14	11/8(木)	1	122	産業看護職の活動の実際 (大規模事業場内における産業看護活動)	高波 利恵	(非常勤講師)	①労働者のヘルズ・ニーズにに応じた支援や産業看護の具体的方法について学ぶ。 ②産業看護職の役割を理解する。	労働衛生の3管理、産業保健の五分野、ヘルズ・プロセス・モデルヘルス、健康診断と事後措置、個人・集団への支援、疾病管理、職場復帰、行動科学的7Pアプローチと行動変容、THP
15	11/8(木)	2	122	産業看護職の活動の実際 (中・小規模事業場への支援および今後の産業看護の展望)	高波 利恵	(非常勤講師)	①我が国の産業看護職の活動の現状と課題と海外における産業看護職の活動について理解する。	産業看護活動の国内外の動向、中小規模事業場、産業保健推進センター、地域産業保健センター、メンタルヘルス対策支援センター
16	11/26(月)	2	122	試験				

教育ブランドデザインとの関連: 1、2、3、6

学位授与の方針との関連: 1、2、3、4

授業のレベル: 3

指定教科書: 1. 公衆衛生看護学jp 第4版、荒賀直子、インターメディアカル、2011(もしくは第4版)

参考書: 新版保健師業務要覧、第3版、日本看護協会出版会、2013年

評価: 試験 70%、レポート等提出物 30%

※到達目標・授業のキーワードを確認の上、予習・復習してください。

※指定教科書は版、発行年は古いものでもよいが、必ず特参すること

2. 国民衛生の動向2017/2018、厚生労働省、厚生労働統計協会、2017

## 助産診断技術学演習Ⅱ

科目到達目標・助産活動をするための基礎知識を習得し、助産援助のための技術について理解する。

科目責任者(所属): 鈴木 康江(母性・小児家族看護学)

回数	月日	時限	講義室	授業内容	担当者	講座・分野・診療科	到達目標	授業のキーワード
1								
2				思春期保健活動:性に関する教育	大島 麻美		思春期の健康教育に必要な知識および教育技法を理解し、実践できる	
3								
4								
5				分娩介助技術	大谷 多賀子		助産介助法の技術およびその根拠を述べる事が出来る	
6								
7								
8	11.12.3日に 集中講義		助産 実習室			母性・小児 家族看護学		
9							助産介助法の技術およびその根拠を述べる事が出来る	
10								
11				保健指導案の作成(個別・集団)と実演	鈴木 康江			
12							直接介助・間接介助・産婦役をして、全員が直接介助の技術 チエツクを受ける	
13								
14				出生直後新生児ケア				
15				妊婦健診				

※到達目標・授業のキーワードを確認の上、予習・復習してください。

教育グランドデザインとの関連:1、2、4、5、6、7

学位授与の方針との関連:1、2、3、4

参考書:助産実習ブレイク、ナースのための産科学、病気の見える産科学、マタニティガイドブック

評価:レポート等

その他:助産師国家試験の受験要件講義

集中で行います